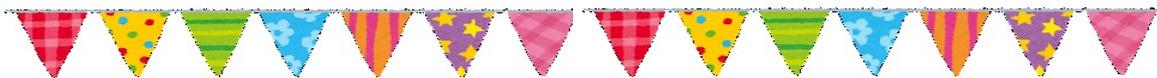




認知症にやさしいまちを いっしょにつくりませんか？



“認知症にやさしいまち”とは、“誰もが住みやすいまち”を目指すことです。
認知症の方、そのご家族、もの忘れが心配な方、認知症サポーターも、
みんなで一緒に
安心して暮らせるまちをつくっていきましょう。



認知症があってもなくても、
地域のすべての人が
明るく 楽しく 年を重ねる



地域のかとアイデアで
認知症にやさしいまち
(みんなにやさしいまち)
をつくる

Action !!

やさしいまちづくりには **認知症サポーターの活動力** が必要です。
認知症への正しい理解を、地域の活動で活かしませんか？

活動例

チームオレンジ活動 @認知症カフェ (※)

文京区のチームオレンジは、認知症の方やそのご家族、認知症サポーターが、認知症カフェに集い、お話ししたり、いっしょに考えたり、みんなで楽しく活動する中で、自分らしく安心して暮らせる日常を応援します。

※ 認知症カフェとは、認知症の方やそのご家族、認知症サポーター、地域の方、専門職など、誰でも参加でき、地域の居場所に集まっておしゃべりやレクリエーションを楽しむ活動です。

カフェのお手伝い（会場の設営、受付、飲み物の配膳 等）
慣れてきたらご負担のない範囲で、カフェ運営への参画や送迎支援など

認知症関係イベント

文京区が実施する認知症関係のイベントで、
受付や参加者との交流など、運営のお手伝い

日常生活でも！

地域での声かけや見守り、認知症のことで困っている方へ相談先などの情報を提供すること等も、
認知症にやさしいまちづくりへの貢献になります！

今後も文京区の認知症サポーター向け公式LINEで、ボランティア活動に関する情報を配信していきます！

